

## Hongwanji Buddhist Mission of Australia

## シドニー本願寺報

732 Pacific Highway, Gordon  
PO Box 292 Lindfield (Sydney)  
N.S.W. 2070 AUSTRALIA  
Phone : (02) 9403-1256  
Email : hbma@optusnet.com.au  
http://www.hongwanji.com.au



## 年頭の辞



新しい年のはじめにあたり、ご挨拶申し上げます。

昨年は日本においては、豪雨・台風・地震など多くの災害が起こり、また、世界でもインドネシアにおける地震と津波、北米における大型ハリケーンなど多くの自然災害が起こりました。災害によってお亡くなりになられた方に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された方に心よりお見舞い申し上げます。また、これら以外にも紛争やテロ・飢餓などによって、日々多くの

方が犠牲となり、困難な生活を送っておられることも忘れてはいけません。

さて、私は2016年10月1日の親教「念仏者の生き方」において、「仏法を依りどころとして生きていくことで、(中略)仏さまのお心になう生き方を目指し、精一杯努力させていただく人間になるのです」と記しました。本願寺においては、昨年4月より「く貧困の克服に向けて～Dāna for World Peace～」子どもたちを育むために」という取り組みが始まっています。言うまでもなく、私たちは自己中心的な考え方を離れることができず、自力修行によって悟りを開くことができない凡夫です。しかし、阿弥陀さまのおはたらきによって自己中心的な凡夫であると気づかされるからこそ、そのような私を救って下さるお慈悲のお心に少しでもかなうよう、すべての人々の幸せを願い、現実の困難な課題に積極的に取り組むことが大切ではないでしょうか。

本年も浄土真宗のみ教えを聞き、南無阿弥陀仏とお念仏申す日々をともに過ごさせていただく中で、現実の課題に向き合う1年にしたいと思います。

2019年1月1日

浄土真宗本願寺派

門主 大谷光淳



来る2月10日は、お釈迦様の入滅を追悼する涅槃会のお勤めを致します。お誘い合わせの上お参り下さい。合掌



## もくじ

ご門主 年頭の辞	1
お寺の予定表	1
新年のご挨拶	2-3
本願寺表敬訪問	3
おみがきを行う	3
今月のことば	3
「赤い水曜日」	4
祥月案内	4
年回表	4
ご懇念録	4

## ★ お寺の予定表 - Calendar ★

Feb	3 (Sun)	11:00 am	二月祥月法要/February Shotsuki Memorial Service
	10 (Sun)	11:00 am	涅槃会 / Nirvana Day Service
	17 (Sun)	11:00 am	日曜礼拝 / Sunday Service
	18 (Mon)		〔本願寺報発行 / New Bulletin Issue〕
	24 (Sun)	11:00 am	日曜礼拝 / Sunday Service
Mar	3 (Sun)		クリーンアップ・オーストラリア・ディ / Clean up Australia Day
			〔休座 / No service〕
	10 (Sun)	11:00 am	三月祥月法要/March Shotsuki Memorial Service
	17 (Sun)	11:00 am	日曜礼拝 / Sunday Service



頌  
春

## 新年のご挨拶



家族一同より  
「今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます！」



『シドニー本願寺報』読者の皆さまにおかれましては無事に新しい年をお迎えになられたこととお察し申し上げます。

旧年中は、皆様に大変お世話になりました。開教事務所をゴードンに移転して二年目の年始を迎えとなりましたが、多くのご縁ある皆様のお陰様で新しい場所にも慣れ、交通の便の良い場所ということで皆様からの好評を頂いているのは有り難い事と思っております。二つ北のサバブ(地区)に移ったということで、東リンドフィールド小学校から遠くなったと言うことで、昨年より西ゴードン小学校の仏教スク립チャーの先生をすることにNSW州仏教連盟を通じ、変更致しました。



西ゴードン小での仏教スク립チャー授業の一コマ(11/04/18)

本年も是非、引き続きオーストラリア開教事務所のご支援の程、どうか宜しくお願い申し上げます。

2018年中も、これまで同様多くのご縁を頂いた有り難い充実した一年となりました。元旦には、修正会のお勤めを行い新年を迎えることが出来ました。

2月11日には涅槃会を勤めました。

3月4日には、恒例となったオーストラリア最大のボランティア・イベント、クリーンアップオーストラリアに参加。同11日には、クローズネストで催された東日本大震災7周年追悼式典にて読経を行いました。同18日には秋季彼岸法要が勤められました。

4月8日には、英語講師にマーク師、そして今回有難いご縁を得て広島からお越し下さった定光大燈師と共に花祭り法要が賑やかに営まれました。

5月2日はパブで精神世界を語る、という企画の講演会に招かれ、パディントン界隈に住む主にお年寄りの豪州人達に対し仏教の話、浄土真宗の話を紹介することが出来たことは有り難いご縁でした。

パブで仏教を語る



降誕会(20/05/18)

5月20日には降誕会 & 年次総会が滞りなく執り行なわれました。24日にはロイヤルノースショア病院でのボランティアへの感謝の集いに出席。30日には、今年も聖メアリー大聖堂フィッシャー大司教の招きでイフター晚餐館に出席して参りました。またこの月はお釈迦様の誕生・成道・入滅を祝うウェサク月ということで、様々な寺に招かれて、ウェサク法要に参列し読経を行って参りました。



ベトナム寺院でのウェサク法要(27/05/18)

8月5日はカウラでブレイクアウトから74年目の式典に参加、日本人墓地で法要を厳修。お盆法要はジョージ師を招き8月12日に勤められました。

9月14日にはチベットカギユ派の行う平和の集いに参加、16日にはシドニーでの寺院建立を目指して二度目のマラソンに参加。今年も無事完走することができました。その翌日、翌々日とバチカンからの使節団との交流が行われ仏教を代表し参列。21日にはリンドフィールド合同教会での国連の日の平和式典に参加、読経を行いました。

チベットカギユ派の高僧と(14/09/18)



合同教会にて読経(21/09/18)

10月14日には裏千家淡交会シドニー協会主催のお茶会に出席させて頂きました。

11月12日には報恩講がジョン師を迎え厳修されました。また9日はシティで4万人以上が参加したシドニー最大の日本の祭イベントに参加。16日は今年開教事務所での最後のお参りをした後、お磨きを参列者で行い、恙なく昨年の法要を終えました。

(3ページへつづく)

渡部開教使ファミリーより  
シドニー本願寺報読者の皆様へ  
本年も、どうぞ宜しくお願い申し上げます  
二〇一九年 正月



開教事務所全景



クリーンアップオーストラリアの日に竹若総領事と(04/03/18)



花祭り法要の集合写真(08/04/18)



勿論、開教事務所での定期的な日曜礼拝も行われており、また、ボランティア活動も引き続き行っております。毎週の活動として、病院のチャプレンとしての巡回、養老院等の施設への訪問を行う他、東リンドフィールド小に10年通った後、昨年西ゴードン小で再開した仏教スク립チャー先生のボランティア、日系社会ではシドニー日本クラブの副会長(会報の編集長)、並びに、日本人会水泳部の部長兼コーチとしてお手伝いをさせて頂いております。

今年も更に昨年以上に様々な場所でご縁を結ばせて頂きたいものと思っております。開教事務所の運営も困難な局面を脱しきれていませんが、皆様のご支援を頼りに乗り切っていきたいものと思っております。引き続きのご協力を心よりお願い致します。

阿弥陀様の広大無辺な慈悲の心から発せられている信心は、国や人種、言葉の壁を越えて全ての方に至り届いています。その信心をしっかりと頂き、「南無阿弥陀仏」とともに、自分のできることを実践しつつ、この新たなる一年を感謝の気持ちで生きて行きたいと思ひます。

合 掌

オーストラリア開教事務所長  
渡部重信



## HIBMA NEWS

### 京都本願寺にて国際センター部長、 統合企画室長を表敬訪問 (08/01/19)



(上)国際センター(下)石田部長と(08/01/19)



尾井貴堂統合企画室長と  
(08/01/19)

今年の初め上洛した折、本願寺国際センターを表敬訪問し、新しい石田真澄部長にご挨拶をし、センターのスタッフを交え色々と開教地について、現在起こっている事案について話をした後、宗務所にて尾井貴堂統合企画室長にも再び面会し、昨年以降の開教報告や国際情勢、本願寺で今行われている事等々について色々とお話しを伺うことが出来たことは有り難いご縁でした。 合掌



### 年末恒例の「おみがき」(大掃除) を行いました！

昨年の最後の日曜礼拝となった12月16日のお参りの後、年末恒例お内陣の仏具の「おみがき」を行いました。お参り下さった三井ブラウン綾子さん、奥山裕子さん、多田将宏&ジョゼフィーヌ夫妻と賢君、武田フェルナー静子さん、斉藤直子さん、クー・アンソニー&ゆかこ夫妻と我が家のみんなで一緒に毎週の礼拝の場を綺麗に致しました。ご協力下さいました皆様、有り難うございました。 合掌



力を合わせて開教事務所のお内陣のお仏具を綺麗にしました。



ピカピカになったお内陣の三具足。

## 今月のことば

親鸞聖人(一一七三―一二六三)  
顕浄土真実教行証文類(信卷)  
如来誓願の薬は  
よく智愚の毒を  
滅するなり

*The medicine of  
the Tathagata's Vow  
destroys the poisons of our  
wisdom and foolishness.*

《Kyogyoshinsho /  
The True Teaching, Practice and Realization  
of the Pure Land Way – Chapter of Realization》



親鸞聖人  
*Shinran Shonin (1173-1263)*



(『2019 法語カレンダー』“2019 Calendar with Dharma Words” from books written by Shinran Shonin / 真宗教団連合刊)



この日大司教がボタンを押した(下)後、赤く染まった聖メアリー大聖堂



## 『赤い水曜日』の式典に参列

世界中の全ての人が、自分が信じる教えを自由に信じる事が出来る様にとの願いを込めた「赤い水曜日」の式典が11月28日(水)、市内の聖メアリー大聖堂地下のクリプトというホールにて様々な宗教の代表者が招待され行われ、私も仏教を代表して出席させて頂きました。式典では、信教の自由のない国から逃れてきた人達が体験した実話が報告され最後に大司教がボタンを押

し大聖堂が赤く染めて式典は終了しました。合掌



この日ホストをされたアンドリュー・フィッシャー大司教と



平成31(2019)年

## 年回表



回忌	御往生年	西暦
1周忌	平成30年	2018年
3回忌	平成29年	2017年
7回忌	平成25年	2013年
13回忌	平成19年	2007年
17回忌	平成15年	2003年
●23回忌	平成 9年	1997年
●25回忌	平成 7年	1995年
●27回忌	平成 5年	1993年
33回忌	昭和62年	1987年
50回忌	昭和45年	1970年
100回忌	大正 9年	1920年

●23回忌と、27回忌をお勤めした場合、25回忌を省く場合があります。また逆に25回忌をお勤めし、23回忌と27回忌を略することもあります。法要を予定されている方は、開教事務所までご連絡下さるようお願いいたします。



## 二月の祥月法要

February Shotsuki Memorial Service

Taylor, Michael テイラー マイケル様  
Watanabe, Mitsu 渡部 みつ 様

上記の方が2月にご往生されていらっしゃいます。  
ご家族或はご縁のございます方は、来月2月3日午前11時より厳修されます祥月法要にお参り下さい。

## ご 懇 念 録

## Expression of Dana/Gratitude



この二ヶ月間で、下記の方々より総計 1,567.00ドルのご懇志をご進納頂きました。有り難うございました。また、お賽銭箱には、計62.00ドルが浄財として参拝者より喜捨して頂いておりました。この浄財は本願寺設立基金へ進納されました。有り難うございました。合掌

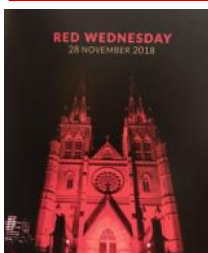
In the past month, donations to the amount of \$1,567.00 were offered to the Amida Buddha through the Hongwanji Buddhist Mission of Australia. HBMA members and attendants have also deposited \$62.00 in the donation box which also deposited to the Hongwanji Temple of Sydney Building fund. The HBMA acknowledges the donors and would like to express our sincere gratitude to the following for their generous donations

- \* Ms Mihoko Nishiura - Husband (Terry Nishiura)'s gravestone dedication
- \* Rev George Gatenby - Membership contribution
- \* Mr Roy Cooke - Membership contribution
- \* Ms Ayako Mitsui - Membership, Shotsuki register & Donations, Osaisens
- \* Mr & Mrs Michio and Toyo Ochiai - Membership contribution
- \* Ms Yoshiko Gault - Membership contribution
- \* Ms Tomoko Mitarai (Japan) - Membership contribution
- \* Ms Mayumi Saito - Membership contribution
- \* Ms Yukako Kusatani - Special donation
- \* Ms Sabina Baltruweit - Membership contribution
- \* Ms Shizuko Takeda-Fehlner - Special donation
- \* Ms Masako Sugimoto (Japan) - Special donation (2019 Calendars)
- \* JCS / SSSJ - Print reimburse



Thank you very much in Gassho





**St Mary's became all red after Archbishop pressed the button.**

***Rev Watanabe was invited to join the Red Wednesday Interfaith Gathering in support of the Persecuted of All Faiths led by Archbishop Fisher OP at St Mary's Cathedral Crypt on 28 Nov 18.***



On 28 November 2018, people of faith around Australia observed Red Wednesday. It was to provide an opportunity for all religious communities to come together and speak

out for those around the world who suffer and are persecuted for practising their faith. In Sydney, Archbishop Fisher kindly hosted this event and many faith leaders including Buddhist gathered and witnessed.



**Rev Watanabe with Archbishop Anthony Fisher OP. (28/11/18)**



**Ms Sabina Baltruweit**

from Lismore, NSW, came to visit Sydney in December and did an interview to Fr Paul Gryn. She made a courtesy visit to HBMA too. Sabina is always busy to plan her peace event in her area including the ANZAC Day Peace Ceremony



**Ms Sabina (back row 2nd from left) and Rev Watanabe's family. (10/12/18)**



**Welcome to HBMA!**

Shizuko, John & Mishka joined the Bodhi Day Service on 9 December 2018 and enjoyed the Dharma Message especially for the Bodhi Day! Hope to see you again soon!



**(From left end) Shizuko, John & Mishka, Rev. Ayako and Hiroko.**



**We all supported & Enjoyed**

**Matsuri Japan Festival**

On 8 December, at the Tumberlong Park (Darling Harbour), the Japanese community held its annual festival, which attracted more than 40,000 people!



# BULLETIN



**NEW YEAR'S MESSAGE 2019**

To all HBMA Members and friends

To all my nembutsu friends at HBMA.  
My kind thoughts and best wishes for the year to come.



In Gassho,  
**Rev George Gatenby, Adelaide**



I would like to wish our HBMA members a fulfilling new year in the Dharma. This is a good time to reflect on ourselves and to think about how we are living. Indeed, if we are honest, we will admit that our everyday lives are often restless and full of distractions. This is the reality of our human condition. However, the nembutsu continually reminds us of our real aspiration and where our true home lies I this burning house of samsara. By seeking true rest in the lap of Amida Buddha, we are brought to see that the Buddha's illumines us at all times and seeks to deliver us from the dream-like existence of our bombu self. Take refuge Namu Amida Butsu and feel the compassion of true awakening".



In Gassho,

**Rev John Paraskevopoulos, Canberra**

I wish all members and supporters of the HBMA a healthy and happy 2019, and I can think of no better teaching to live by this year and every year than the teaching Honen Shonin gave to our teacher Shinran Shonin - 'Just say the Nembutsu. Nothing else is required.'



In Gassho,

**Rev Mark Healsmith, Canberra**



**versary of the Cowra Break-out (05/08/18)** at the Cowra Japanese Cemetery

-Then, we had Annual Obon service with **Rev George Gatenby** presented (12/08/18)

-In September, I was invited to attend the **Kagyu Monlam**



**Buddhist Service of Respect at the Cowra cemetery (05/08/18)**



**Obon service was conducted with Rev Gatenby(12/08/18)**



**Rev Watanabe completed to run his second Marathon. (16/09/18)**

**Prayer at Bankstown (14/09/18)** and offered my chanting, then I ran in the **Sydney Marathon for the world peace and the future of HBMA** once again (16/09/18). Then following two days(17&18/09/18), I had meetings with delegates from Vatican.

-On **United Nations Day**, I was invited to chant for world peace at Lindfield Uniting Church. (21/09/18)

-I joined the **Spring Tea Ceremony** organised by **Sydney Urasenke Tanko**



**With delegates from Vatican (17/09/18).**

-**kai(14/10/18)**

-In November, we observed our annual **Hoonko service** with **Rev John Paraskevopoulos** (11/11/18).

-In December, we were all involved with the **Matsuri Japan**



**With Tanko-kai members (14/10/18),**



**Hoonko Service 2018 (11/11/18)**

**festival (08/12/18)**, and finally did annual **Omigaki – Altar clean up (16/12/18)**

Of course, we continue to hold our regular Sunday services at the HBMA, to which we

always invite as many people as possible. Please keep inviting your friends to our services!

Volunteer work is very important to keep connecting with our communities. First of all, I help as a hospital chaplain every week — mainly at the **Royal North Shore Hospital**. I also visit nursing homes and other aged care facilities. As I wrote at the outset, after volunteering at **Lindfield East PS** as a scripture teacher for ten years, I changed the school to new local school which is **Gordon West PS** since beginning of 2018. For our “**Japan Club of Sydney**”, I volunteer as one of the directors and mainly help with producing their newsletters.

We had more activities, meetings and special ceremonies during 2018. I believe the year 2019 will be another busy year!

Amida Buddha's boundless compassion always reaches each one of us, with no discrimination or distinction. Once we realise Amida Buddha's supporting arms, which are always trying to embrace each of us, we will discover a life of appreciation. The life of appreciation is the way to live as a Jodo Shinshu follower.

Therefore, let us live our faithful daily lives appreciating Amida Buddha's wisdom and compassion reciting Namo Amida Butsu, and try to help those who suffer.

I wish all readers of the bulletin safe, happy and meaningful days throughout the year.

In Gassho,

Rev Shigenobu Watanabe



### HBMA News

**Rev Watanabe made a courtesy visit to Kyoto Hongwanji**

During Reverend's stay in Kyoto at the beginning of this year, he was able to meet with Rev Masumi Ishida, Hongwanji International Centre's new Bucho. He also had the privilege of meet Rev Kido Onoi, the Head of the Policy Planning Office, and talked about various aspects surrounding Hongwanji.



**With Rev Kido Onoi, the Head of Policy Planning Office (left), and HIC Bucho, Rev Masumi Ishida. (right) (08/01/19).**



### **Omigaki - Year End Shrine Clean-up Day - successfully completed!**

On 16 December, we once again held Omigaki day when we had last Sunday Service in 2018. The HBMA shrine became very



**We cleaned shrine up and polished all ornaments.**



clean as we polished all the ornaments in the shrine and wiped all the chairs in the room, and enjoyed sharing our lunch together! Thank you **Mrs Ayako Mitsui**, **Ms Hiroko Okuyama**, **Ms Naoko Saito**, **Ms Shizuko Takeda-Fehlner**, **Mr/Mrs Tada & Ken**, **Mr/Mrs Anthony Khuu** and **Yukako Kusatani**, and **Yuta & Miwa**, plus **Yukimi** and our children for all of your help!

In Gassho,





# BULLETIN



**"Shin'nen Akemashite Omedeto Gozaimasu (Happy New Year!)" from Rev Watanabe family!**



## Minister's New Year Message

As we welcome the New Year 2019, on behalf of Hongwanji Buddhist Mission of Australia, I would like to express my most sincere appreciation to each and every one of you who have supported HBMA, its activities and services, during the past year. I will always treasure and appreciate your continuing support throughout the year.

During 2018, the second year since our move to Gordon, we start to feel that this is the most convenient location that HBMA has ever had. It is very close to public transport. This is such a big advantage for our mission, so we believe.

I served as a volunteer Buddhist scripture teacher at Lindfield East Public School for over 10 years. But since the beginning of last year I have been enjoying new encounters with new community members at Gordon West Public School.



**New Scripture Class at Gordon West Public School (11/04/18)**

2018 was another successful year. It was a time from which we can draw wonderful memories and can recall precious encounters and challenges. I would like to highlight some events during the last year.

-First of all, on **New Year' Day**, we observed Shu-Sho-e and welcomed the new year with devoted members and friends



**Nehan-e/Nirvana Day service was held with 16 attendants and commemorated Shakyamuni. (11/02/18)**

-In February, we observed **Nehan-E (Nirvana Day)** service, to commemorate Shakyamuni Buddha's passing (11/02/18)

-In March, we once again joined Australia's biggest community volunteer event, "**Clean up Australia**"



**Group photo of the Clean up Australia Day, Australia's largest mobilisation event, at the Lane Cove National Park (04/03/18).**

**lia day" (04/03/18)**

-It was my honour to officiate at the **7th year memorial service of the East Japan Earthquake** at the Crows Nest Centre (11/03/18). We also observed **autumn O-Higan service** (18/03/17)

-In April, our most joyous service, **Hanamatsuri** took place with **Rev Mark Healsmith**. We also had a special guest from Hiroshima Japan, **Rev Daito Sadamitsu**, presented (08/04/18)

-I also attended the annual **Peace Ceremony in Lismore** (24&25/04/18)

-In May, I was invited to



**'Spirituality in the Pub' at Paddington RSL. (02/05/18)**

-During National Volunteer Week, Royal North Shore Hospital organised a **Volunteer Appreciation Day** and I attended the ceremony (24/05/18). I was again invited by the **Most Reverend**



**With Archbishop A Fisher of St Mary's Cathedral (30/05/18).**

talk in public about Buddhism for the "**Spirituality in the Pub**" (02/05/18) in the Paddington RSL, which was a very interesting experience!

-Then we observed our **Gotane service**, followed by the **Annual General Meeting** (20/05/18)



**7th year memorial service for the 3.11 Japan earthquake in Crows Nest (11/03/18).**



**Annual Hana matsuri service (08/04/18)**



**RNSH's Volunteer section organiser, Anna.**

I also attended several Vesak ceremonies in Sydney around this time

-In August, I officiated a Buddhist service of respect at the **74th Anni-**

*(Continues on page 3)*

# BULLETIN

Volume 20 - No. 1  
30 January, 2019

Hongwanji Buddhist Mission of Australia

PO Box 292 Lindfield (Sydney)  
N.S.W. 2070 AUSTRALIA  
Phone : (02) 9403-1256  
Mob : 0412 - 396 - 014  
Email : hbma@optusnet.com.au  
<http://www.hongwanji.com.au>



## New Year's Greeting



At the beginning of this New Year, I would like to extend my warmest greetings to you all.

Last year, Japan was hit by frequent natural disasters like torrential rains, typhoons, and earthquakes. Other countries including Indonesia and the US were also visited by devastating earthquakes, tsunamis, and major hurricanes. I would like to convey my deepest condolences to those who lost their lives through the natural disasters and express my sympathy to everyone affected. We must also never forget that armed conflicts and terror attacks as well as severe starvation is making it difficult to live and lives are being lost every day.

In my message entitled, A Way of Living as a Nembutsu Follower which I presented on 1 October, 2016, the first day of the Commemoration

## Inside This Issue

New Year's Greeting - from Gomonsu	1
New Year Message from Resident Minister	2-3
Kyoto Hongwanji Visit / Omigaki - Altar clean-up day	3
HBMA News - Red Wednesday / Welcome to HBMA / Matsuri Japan Festival	4
Australian Ministers' New Year Messages	4

on the Accession of the Jodo Shinshu Tradition, I have stated, "by trying to live according to the Buddha Dharma, ...we can live to the best of our ability, aspiring to live up to the Buddha's Wish." In agreement with this proposal, beginning last April, our organization has launched a campaign against poverty under the slogan, "Dana for World Peace— overcoming poverty to nurture our children."

Unable to part from our self-centered mentality, we are simply foolish beings, incapable of attaining supreme enlightenment through our own strength. It is all through the salvific working of Amida Tathagata that we are enabled to realize our selfishness. Furthermore, because of this self-awareness, with the hope of responding to the Buddha's boundless compassion even just a little, we are enabled to aspire for everyone's happiness and make a sincere effort in dealing with the many difficult problems of bitter reality in this world.

In this New Year, as we receive the Dharma and recite the Nembutsu, let us make every effort to acknowledge and cope with the reality we face.

January 1, 2019



OHTANI Kojun  
Monshu  
Jodo Shinshu Hongwanji-ha